Kosa Style

こうさ スタイル

义

任。 もらいたい」と笑みを見せる たくなるような仕掛けを作っ は、 5月下旬、 「子どもたちが図書室に来 もっと本の魅力を知って 町内の小・中学校と町生 町司書の中島理恵さん。 本町の司書に着

子どもたちの心をはぐくむ 力

目指している。 中島さんは、 「図書室は

ラーに合った図書室づくりを 教育方針や子どもたちの力

で語る。

涯学習センター図書室を**週**1 回ずつ回り、読み聞かせや蔵 書管理などそれぞれの学校の え す」と司書のやりがいを笑顔 アウトなどを変化させていま ているかによって特集やレイ るのか、どんな授業が行われ 子どもたちが今何に興味があ ときは、とてもうれしいで ている本を手にとってくれた 私が読んで欲しいと思っ

さんに行くのは日課になって います」と話す中島さん。 私の趣味は本。 今も本屋 小

 \triangleleft



中島 理恵さん Nakashima Rie

[町学校教育課]

なかしま りえ/図書館司書。 町内の小・中学校で蔵書管理 や読み聞かせを行う。子ども たちが来たくなるような魅力 ある図書室づくりを目指す。

も考えています。

Iţ うこと。魅力ある図書室づく 学校の図書室に来てもらうこ 小・中学校の全児童・生徒に 中島さん。「今後の目標は、 さまざまな工夫をしたい」と 室も利用する人が増えるよう るように、 町民の皆様にも感じてもらえ 書室の新たなページをめくる。 とと、本を好きになってもら を目指します」と本町の図 大好きな本の魅力を幅広く 町生涯学習センター図書 特に夏休み期間中

先して務めるほど本が大好き 学生のときには図書委員 をすることが夢だったので、 大へ進学。 を目指して資格取得できる短 を読んでいた。その後、 な少女で、いつも図書室で本 「本に関わる仕事

ん も 率

作ってあげたいです」と意欲 みたくなるような仕掛けを考 ない子でも図書室をのぞいて 節に合わせた行事やイベント 伝える仕事ができることが楽 本に囲まれて図書室の魅力を しくてしょうがない」と目を 本に興味が を

輝かせる。「これからは、

◎●こうさ

を見せる。

えて、

本に触れ合う時間

2016年(平成28年) 8月号 通巻565号